

BUSINESS
REPORT
2011

第38期 中間報告書

第2四半期連結累計期間
(平成23年1月1日 ~ 平成23年6月30日)



クリエートメディック株式会社

からだにやさしい 未来の医療を築く

～私達は独創的な技術開発力で、高品質かつ安全な製品を製造し、
人々の健康と生活の質の向上に貢献します～



株主の皆様には、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。

さて、当社第38期中間報告書をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

■国内の経済環境と医療機器業界

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、年初には景気持ち直しの兆しが見られたものの、東日本大震災の影響や電力供給不安などにより経済活動は停滞し、景気の先行き不透明感が高まってまいりました。

当医療機器業界におきましては、公定価格の定期的な改定や市場競争激化によって医科材料は恒常的に価格が引き下げられており、業界をとりまく環境は依然として厳しい状態が続いております。

■当第2四半期連結累計期間の営業の概況と業績

このような状況のもと、主力製品を中心とする自社販売と中国での販売に重点をおいて活動をおこなってまいりました。また、経費面では効率的な運用をおこなう一方、原価につきましても一層の低減に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、中国での売上は増加いたしましたが、自社販売、OEM販売、輸出販売ともに減少した結果、4,431百万円と前年同期比1.6%の減収となりました。

一方、利益面につきましては、国内売上が伸び悩んだことと、売上原価率が上昇したことなどによりまして、売上総利益は、2,114百万円（前年同期比7.4%減）、営業利益は、431百万円（前年同期比30.2%減）、経常利益は、421百万円（前年同期比28.7%減）、特別利益に損害賠償金収入を計上して四半期純利益は、285百万円（前年同期比22.2%減）となりました。

売上を販売形態別に見ますと、まず自社販売は3,256百万円（前年同期比2.3%減）となりました。製品系統別の内訳では、まずフォーリートレイキット類を中心とした泌尿器系製品の売上が順調に増加しま

した。消化器系製品では、経胃瘻的腸用カテーテルと内視鏡用ガイドワイヤーは順調に売上を伸ばしましたが、イレウスチューブなどが、主に単価下落の影響によって減少しました。外科系製品は、内視鏡下手術関連製品や一部の麻酔系製品は順調に推移しましたが、ペインブロッカーポンプ（携帯型ディスポーザブル注入ポンプ）やPTCD関連製品など全般的に減少しました。血管系製品では、主に単価下落の影響によってマイクロカテーテルなどが減少いたしました。最後に看護・検査系ほか製品では、エースカットなど組織採取関連は増加しましたが、その他の製品が全般的に減少いたしました。

OEM販売では、外科系の喀痰用スピッツ管は伸びましたが、その他の系統が全般的に伸び悩んだことにより752百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

輸出版売では、胃瘻造設術関連製品などは順調に増加しましたが、泌尿器系製品で円高による単価改定の影響を受けたことによって、251百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

最後に海外販売ですが、中国国内での売上は、消化器系、泌尿器系などすべての系統が二桁の増加をした結果、161百万円（前年同期比44.5%増）となりました。

また、製品系統別の実績では泌尿器系製品は、1,148百万円（前年同期比1.1%増）、消化器系製品は、1,615百万円（前年同期比0.1%増）、外科系製品は、499百万円（前年同期比0.0%減）、血管系製品は、804百万円（前年同期比6.6%減）、看護・検査系ほか製品は、353百万円（前年同期比9.2%減）、その他で9百万円（前年同期比225.9%増）となっております。

■対処すべき課題

当医療機器業界におきましては、診療報酬包括化（DPC）の拡大、SPD化（医療材料の物流管理の効率化）の進展、国立病院機構での共同購入の拡大などにより、ますます競争が激化して業界再編等が進んでいくものと思われます。このような状況のなか、当社グループは、採算性重視を前提とした販売活動、特に自社販売に重点をおくとともに、将来の有望な市場となる中国への販売に一層注力してまいります。

また、生産面におきましては、昨年6月にベトナム国ドンナイ省アマタ工業団地に設立いたしましたベトナムクリエートメディック有限会社は、本年10月から生産を開始いたします。来年には工場増設を予定しておりますが、これによって製品の安定的な供給と一層の原価低減を図ってまいります。

一方で、経営の効率化はもちろんのことですが、今まで以上に品質、安全性を確保することも経営上の重要な課題となってきております。

当期の中間配当金につきましては、1株につき15円とさせていただきますが、当社は利益還元を経営の重要課題と位置づけ、業績に応じた利益配分をおこないつつ、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図ってまいります。

今後の業績向上に全社一丸となり邁進いたす決意がありますので、株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年9月

代表取締役社長 吉野 周三

区 分		平成21年 (第36期)	平成22年 (第37期)	平成23年 (第38期)
売 上 高(百万円)	第2四半期	4,405	4,503	4,431
	通 期	9,017	9,097	—
経 常 利 益(百万円)	第2四半期	632	590	421
	通 期	1,238	1,113	—
当 期 純 利 益(百万円)	第2四半期	235	367	285
	通 期	625	667	—
総 資 産(百万円)	第2四半期	14,193	14,562	14,967
	通 期	14,368	14,744	—
純 資 産(百万円)	第2四半期	10,393	10,706	10,879
	通 期	10,566	10,756	—
フリーキャッシュ・フロー(百万円)	第2四半期	653	149	458
	通 期	1,091	2	—
一 株 当 たり 当 期 純 利 益(円)	第2四半期	24.52	38.17	29.69
	通 期	65.04	69.41	—
一 株 当 たり 純 資 産 額(円)	第2四半期	1,080.76	1,113.33	1,131.29
	通 期	1,098.73	1,118.52	—
一 株 当 たり 配 当 金(円)	第2四半期	15	15	15
	通 期	33	33	—

(注) 1. フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローの合計額を表示しております。
2. 平成23年（第38期）の通期につきましては、現在期中により「—」で表示しております。

四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	第38期第2四半期	第37期第2四半期	第37期
		(平成23年6月30日現在)	(平成22年6月30日現在)	(平成22年12月31日現在)
	金額	金額	金額	金額
(資産の部)				
流動資産	9,838	9,926	9,874	
現金及び預金	4,049	3,990	3,766	
受取手形及び売掛金	3,030	3,238	3,375	
有価証券	310	410	410	
商品及び製品	1,280	1,254	1,286	
仕掛品	512	414	479	
原材料及び貯蔵品	460	436	390	
繰延税金資産	113	112	100	
その他	83	80	74	
貸倒引当金	△1	△11	△9	
固定資産	5,129	4,635	4,869	
有形固定資産	3,638	3,693	3,580	
建物及び構築物	1,680	1,763	1,671	
機械装置及び運搬具	257	303	274	
土地	1,485	1,485	1,485	
リース資産	77	20	27	
建設仮勘定	45	28	21	
その他	93	90	100	
無形固定資産	174	122	158	
借地権	137	72	116	
その他	36	49	42	
投資その他の資産	1,315	820	1,130	
投資有価証券	742	242	546	
繰延税金資産	433	434	448	
その他	142	146	138	
貸倒引当金	△2	△2	△2	
資産合計	14,967	14,562	14,744	

POINT

①借地権

ベトナムクリエートメディック有限会社の土地使用权を計上しております。

科目	期別	第38期第2四半期	第37期第2四半期	第37期
		(平成23年6月30日現在)	(平成22年6月30日現在)	(平成22年12月31日現在)
	金額	金額	金額	金額
(負債の部)				
流動負債	2,928	2,671	2,772	
支払手形及び買掛金	856	867	991	
短期借入金	1,145	900	1,045	
一年内返済予定長期借入金	84	98	90	
リース債務	26	9	13	
未払法人税等	202	209	182	
賞与引当金	36	42	28	
役員賞与引当金	6	5	10	
その他	570	538	408	
固定負債	1,158	1,184	1,215	
長期借入金	-	91	81	
リース債務	53	12	15	
退職給付引当金	941	880	913	
役員退職慰労引当金	160	199	205	
その他	2	-	-	
負債合計	4,087	3,855	3,987	
(純資産の部)				
株主資本	11,092	10,820	10,978	
資本金	1,461	1,461	1,461	
資本剰余金	1,486	1,486	1,486	
利益剰余金	8,178	7,906	8,065	
自己株式	△34	△34	△34	
評価・換算差額等	△212	△113	△222	
その他有価証券評価差額金	10	11	14	
為替換算調整勘定	△223	△125	△236	
純資産合計	10,879	10,706	10,756	
負債・純資産合計	14,967	14,562	14,744	

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 3,515百万円

■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第38期第2四半期	第37期第2四半期	第37期
		(平成23年1月1日~平成23年6月30日)	(平成22年1月1日~平成22年6月30日)	(平成22年1月1日~平成22年12月31日)
	金額	金額	金額	金額
売上高	4,431	4,503	9,097	
売上原価	2,316	2,219	4,484	
売上総利益	2,114	2,283	4,613	
販売費及び一般管理費	1,683	1,666	3,382	
営業利益	431	617	1,231	
営業外収益	14	19	29	
営業外費用	23	45	147	
経常利益	421	590	1,113	
特別利益	90	-	2	
特別損失	4	0	0	
税金等調整前四半期(当期)純利益	506	590	1,114	
法人税、住民税及び事業税	214	241	466	
法人税等調整額	6	△18	△19	
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	285	-	-	
四半期(当期)純利益	285	367	667	

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たりの四半期純利益(期中平均発行済株式数による)29円69銭

■ 四半期連結株主資本等変動計算書

当第2四半期連結累計期間(平成23年1月1日~平成23年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成22年12月31日残高	1,461	1,486	8,065	△34	10,978	14	△236	△222	10,756
第2四半期連結累計期間中の変動額									
剰余金の配当			△172		△172			-	△172
四半期純利益			285		285			-	285
自己株式の取得					-			-	-
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)					-	△4	13	9	9
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	-	-	113	-	113	△4	13	9	122
平成23年6月30日残高	1,461	1,486	8,178	△34	11,092	10	△223	△212	10,879

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(単位：百万円)

科目	期別	第38期第2四半期	第37期第2四半期	第37期
		(平成23年1月1日~平成23年6月30日)	(平成22年1月1日~平成22年6月30日)	(平成22年1月1日~平成22年12月31日)
	金額	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	689	438	672	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△231	△289	△670	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△168	△182	△191	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	△15	15	
現金及び現金同等物の増減	283	△49	△174	
現金及び現金同等物期首残高	3,852	4,027	4,027	
現金及び現金同等物四半期末(期末)残高	4,136	3,977	3,852	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

②特別利益

特許権侵害差止等請求訴訟において当社の特許権の専用実施権に対する侵害が認められたことによる損害賠償金収入を計上しております。

個別四半期財務諸表(要旨)

■四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	第38期第2四半期	第37期第2四半期	第37期
		(平成23年6月30日現在)	(平成22年6月30日現在)	(平成22年12月31日現在)
(資産の部)				
流動資産	金額	8,715	9,184	8,709
固定資産	金額	5,239	4,492	5,074
有形固定資産	金額	2,258	2,277	2,246
無形固定資産	金額	34	48	40
投資その他の資産	金額	2,946	2,167	2,786
資産合計	金額	13,955	13,677	13,783
(負債の部)				
流動負債	金額	2,634	2,509	2,488
固定負債	金額	1,141	1,076	1,118
負債合計	金額	3,775	3,586	3,606
(純資産の部)				
株主資本	金額	10,169	10,079	10,163
資本金	金額	1,461	1,461	1,461
資本剰余金	金額	1,486	1,486	1,486
利益剰余金	金額	7,255	7,165	7,249
自己株式	金額	△34	△34	△34
評価・換算差額等	金額	10	11	14
その他有価証券評価差額金	金額	10	11	14
純資産合計	金額	10,179	10,090	10,177
負債・純資産合計	金額	13,955	13,677	13,783

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■四半期株主資本等変動計算書

当第2四半期累計期間 (平成23年1月1日～平成23年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本						評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計			
			利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金					繰越利益剰余金
平成22年12月31日残高	1,461	1,486	150	4,900	2,199	△34	10,163	14	10,177
第2四半期累計期間中の変動額									
剰余金の配当					△173		△173		△173
四半期純利益					179		179		179
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の第2四半期 累計期間中の変動額(純額)								△4	△4
第2四半期累計期間中の変動額合計					6		6	△4	2
平成23年6月30日残高	1,461	1,486	150	4,900	2,205	△34	10,169	10	10,179

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第38期第2四半期	第37期第2四半期	第37期
		(平成23年1月1日～ 平成23年6月30日)	(平成22年1月1日～ 平成22年6月30日)	(平成22年1月1日～ 平成22年12月31日)
売上高	金額	4,279	4,443	8,946
売上原価	金額	2,428	2,448	4,878
売上総利益	金額	1,850	1,994	4,068
販売費及び一般管理費	金額	1,577	1,591	3,210
営業利益	金額	273	403	857
営業外収益	金額	9	18	24
営業外費用	金額	10	5	43
経常利益	金額	272	415	839
特別利益	金額	90	7	2
特別損失	金額	4	0	0
税引前四半期(当期)純利益	金額	357	423	841
法人税、住民税及び事業税	金額	156	205	396
法人税等調整額	金額	22	△19	△19
四半期(当期)純利益	金額	179	237	465

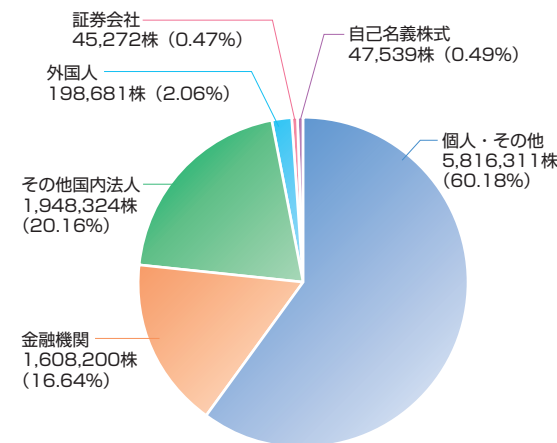
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (平成23年6月30日現在)

役員 (平成23年9月5日現在)

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式の総数 9,664,327株
- 株主数 4,856名

株式分布状況



- 代表取締役名誉会長 西村 忠郎
- 代表取締役社長 吉野 周三
- 取締役 笠原 正孝
- 取締役 関戸 孝雄
- 取締役 佐藤 正浩
- 取締役 杉本 一郎
- 取締役 谷口 英彦
- 取締役 赤岡 洋三
- 取締役 藍 純男
- 取締役 遠藤 晋一
- 常勤監査役 飯島 昭
- 常勤監査役 中村 廣美
- 監査役 額 綴 卓尾

会社の概要 (平成23年6月30日現在)

- 本社所在地 〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
- 設立 昭和49年8月12日
- 資本金 1,461,735,390円
- 事業所 北海道工場、水戸工場、総合開発センター、14営業拠点(札幌、盛岡、仙台、さいたま、東京、千葉、横浜、名古屋、金沢、大阪、神戸、広島、福岡、鹿児島)
- 連結子会社 大連クリエート医療製品有限公司
クリエート国際貿易(大連)有限公司
九州クリエートメディック株式会社
ベトナムクリエートメディック有限会社
- 関連会社 北京万東クリエート医用製品有限公司

製品紹介

クリエートメディックでは、安全性が高く、違和感や苦痛が少ない素材であるシリコンを用いた製品を幅広く取り扱っています。また、高度な技術を背景に医師や看護師など医療従事者とともに、医療現場の様々なニーズを取り込んだ製品開発をおこない、患者さんのQOL（Quality of life）の向上を目指しています。

泌尿器系



留置導尿関連製品

全身麻酔による手術後など排尿が困難な場合に、尿道からカテーテルを挿入して膀胱内の尿を排出します。また持続的な排尿が可能です。



腎瘻（じんろう）造設術関連製品

尿管の通過障害による腎後性腎不全などのときに、経皮的に腎臓にカテーテルを留置し排尿する事を目的とします。



自己導尿関連製品

排尿障害などを起こした場合に、患者さん自らまたは介護の方が一定時間毎に尿道にカテーテルを挿入して排尿するためのカテーテルです。

消化器系



イレウス関連製品

イレウス（腸閉塞）の患者さんに、鼻または肛門からカテーテルを挿入して、腸内に溜まった内容を吸引・減圧するために使用します。また、挿入したカテーテルに造影剤を入れ、患部の造影をおこないます。



胃瘻（いろう）造設術関連製品

脳血管障害などで自発的に栄養を摂取できないときに、経皮的に胃にカテーテルを挿入して栄養を投与します。



栄養投与関連製品

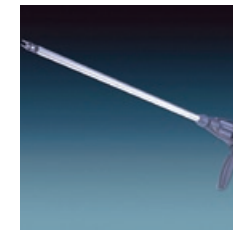
開口障害や全身衰弱が著しく食物の摂取が不可能なときに、鼻から胃内や腸に挿入して栄養投与をおこなうものです。

外科系



PTCD関連製品

胆管や胆嚢に溜まった胆汁を経皮的に排出するキットで、手技に必要な器具が滅菌済トレイに入っています。また、確実性の高い穿刺を可能とする超音波穿刺針を用いて、経皮的にカテーテルを留置します。



内視鏡下手術関連製品

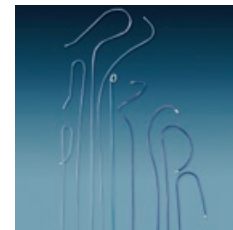
低浸襲手術（患者さんの体に対するダメージを最小限にする手術）の代表的な術式である「内視鏡下手術」において、使用するものです。



麻酔関連製品

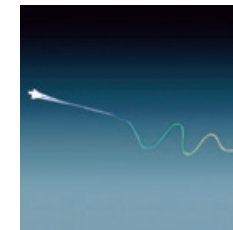
術後や末期ガンの患者さんなどの「疼痛管理」に使用される携帯型ディスポーザブル注入ポンプです。注入量は長時間使用しても安定しており、術後の患者さんの痛みを和らげる短期的な使用に威力を発揮します。

血管系



血管造影関連製品

X線で血管の病変を診断するために、造影剤を注入するためのカテーテルです。



血管内治療関連製品

主に細い血管の中を通し、肝臓などのがんへの抗がん剤注入、血管に塞栓物質を挿入するカテーテルです。

看護・検査系ほか



注腸検査関連製品

直腸・大腸ガン検査に使用するカテーテルであり、肛門から造影剤を注入してX線の検査をおこないます。



自動注腸装置

注腸X線検査の際に、造影剤、空気注入および排泄を遠隔操作で自動的におこなうためのYチューブ専用注腸装置です。



生検針

生体から細胞・組織を針を刺して採取したり、吸引して採取する針です。

株主メモ

- 事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 毎年3月下旬
- 定時株主総会の基準日
期末配当の基準日 毎年12月31日
- 中間配当の基準日 毎年6月30日
- 公告方法 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話0120-78-2031 (フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店でおこなっております。

(お知らせ)

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 「配当金計算書」について
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をおこなう際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。
なお、株式数比例配分方式をご指定いただいております株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にておこなわれます。確定申告をおこなう際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。



クリエートメディック株式会社

本 社

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号

TEL (045) 943-2611 URL <http://www.createmedic.co.jp>